

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成24年5月25日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	コントロール建屋地下4階の濃縮廃液タンク(C)室入口付近の排気口内から古いタバコの吸いがらを発見した。当該タバコを回収。	
2	2号機	軽油タンク補給配管(屋外)に錆を確認した。当該配管を点検・修理。	
3	2号機	非常用ディーゼル発電設備(2A)スペースヒータの配線用遮断器の動作不良を確認した。当該遮断器を点検・修理。	
4	4号機	主タービン電気油圧式制御装置ヒーターファン(A)(B)の振動大を確認した。当該ヒーターファンを点検・修理。	
5	4号機	中央制御室にあるスクラム排出容器(A)水位計の点検時、電源スイッチの不良(「入」にしても電源が入らない)を確認した。当該スイッチを修理。	
6	5号機	変圧器防災装置のうち主変圧器噴霧ライン入口弁が閉状態のまま固着して動かないことを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	6号機	非常用ディーゼル発電機分解検査の検査成績書添付書類に添付漏れがあることを確認した。当該事象の影響を評価。	
8	その他	低レベル放射性廃棄物固化処理装置のうち、表面汚染密度・線量当量率測定装置のスミアろ布押さえリングのはめ込み不良を確認した。当該リングを点検・修理。	
9	その他	気象観測塔20m風向・風速記録計の点検時、瞬間風速レンジの切替不良(誤ったレンジで記録している)を確認した。当該記録計を修理。	